

わがまち紹介

城里町

人と自然が響きあい
ともに輝く住みよいまち

株式会社筑波銀行 常北支店長
田所 俊幸



城里町長
上遠野 修氏

筑波銀行は地域金融機関として、地域の皆さまとのつながりを深めるべく取り組んでいます。「支店長のわがまち紹介」は、筑波銀行の支店長が所在エリアの市町村をご紹介させていただくコーナーです。今回は茨城県城里町です。筑波銀行常北支店長 田所 俊幸が城里町長 上遠野 修氏にお話を伺いました。

城里町を茨城県で一番 子育て支援が進んだ町に

2014年9月に町長に就任してからの10年間、「城里町を茨城県で一番子育て支援が進んだ町にしていこう」との決意のもと、子育て支援の充実を力を入れてきました。

小中学校の給食無償化は、他自治体より5、6年早く、2018年から実施しています。加えて2019年10月には、国に先駆けて3歳～5歳児を対象に、幼稚園、保育所、認定こども園などを利用する子どもたちの利用料の無償化をスタートさせました。

こうした施策が町民や町外の子育て世帯にも広く知られるようになり、「城里町は子育て支援が進んでいる町」との評価につながっています。

その評価は、町の人口動態にも表れています。以前は15年連続で転出超過となり、多い年には約300人も転出超過となったのですが、直近では3年連続で転入超過となっています。特に未就学児の転入が多くみられることから、未就学児とその親の世帯

の転入により転出超過から転入超過に転換したのは間違いありません。

こうしたことから、この10年間の子育て支援策が実を結んだものと考えています。

また、さらなる子育て支援の充実を図るため、2024年度には、0歳～2歳児の保育料も第1子から無償化します。あわせて自宅で子育てを行う世帯には在宅保育支援金を支給することで、どちらを選択しても支援が受けられるようにします。



町の子育て支援を紹介する専用ウェブサイトを開設